

## 令和3年度 第4回 Web 理事会 議事録

日 時: 令和3年6月20日(日)

14:15~16:15

場 所 Web 会議

出席者 丸会長、亀山、小日向、高野各副会長、小野寺専務理事、羽鎌田(途中退席)、古賀、村岡、相良、蛭田、濱田各常務理事、水島、山口、町田、前田、山本、六角、水村、青山、栗田、野村安井、小竹、笹生、原各理事、中島、古屋各監事

### 1. 開 会

### 2. 会議成立状況報告

理事数 25名中 25名出席

監事数 2名中 2名出席

(定款第33条、定足数=13名(1/2以上))

### 3. 代表理事/会長選出・挨拶

丸誠一郎氏が、出席者全員一致の賛成で新会長(代表理事)に選出された。

### 挨拶

改めまして、第12代会長を拝命いたしました丸でございます。先ほどの総会において八木原前会長が仰いましたようにJMSCAを取り巻く環境は厳しさを増しています。JMSCAの脆弱な点はファイナンス問題とコミュニケーションスキルであると思っています。令和2年度の決算は良好な結果になりましたが、理事が汗をかいて出来たものではありません。ここにお集まり

の皆様には出来る限り高い理想を持っていただいて、アイデアを述べ、手と足を動かしてアイデアを実行して頂きたいと思っています。万が一2019年の様な失敗を犯してしまった場合には、責任は私にあります、と言える理事を目指して頂きたい、それこそがここにおられる方々の強い組織力においてJMSCAを発展に導くと思っています。選手及び選手の保護者の皆さん、指導コーチ、47都道府県の岳連の皆さん、国体参加の関係者の皆さまから10の要求が出たならば、11を返す、その気持ちをもって頂きたい、その1のプラスが無ければJMSCAの発展はないと思っています。皆さまそれぞれが当事者として強い覚悟をもって、これから2年間お働き頂きたい。冒頭に当たって一言ご挨拶申し上げます。

### 4. 議長選出

会長が議長をつとめる(定款第32条)

### 5. 議事録署名人

会長及び監事(定款第34条)

### 6. 議 題

議案第1号 業務執行理事の互選と管掌業務について  
小野寺専務理事から画面共有で提案があった。  
提案通り業務執行理事11名が、以下の様に決定した。常務理事の担当は会長の発言に基づいた。

丸誠一郎会長、亀山健太郎筆頭副会長、小日向徹副会長、高野孝子副会長、小野寺齊専務理事、羽鎌田直人常務理事・事務局長、古賀英年常務理事・登山部長、村岡正己常務理事・SC部長、相良忠麿常務理事・総務財政担当、蛭田伸一常務理事・コミュニケーション・共済会担当、濱田豪常務理事・財政担当

理事は以下の方々である。

水島彰治、山口純子、町田幸男、前田善彦、山本譲、六角智之、水村信二、青山千彰、栗田季慎子、野村善弥、安井博志、小竹靖高、笹生博夫、原秀樹

監事は、以下の方々である。

中島正喜、古屋壽隆

管掌業務については完全に決まっておらず、次回理事会までの課題となる。

小日向副会長: 今までの流れで委員会に理事を割り振るのはやむを得ないが、Job中心に担当を決めていくことをSC部は考えている。

丸会長: 登山部は古賀部長に任せている。

議案第2号 今後の理事会運営について

小野寺専務理事から前年度までの理事会運営について説明があった。これからの進め方について今まで通りでよいかどうか、また、町田理事からの提

案があり、その紹介があった。その内容に基づき、各理事からは曜日や時間帯など自分の日程と絡めて考えて発言があった。理事会開催については、以下のように決まった。

曜日は原則第2木曜日、理事会は14時から開催になった。

7月は15日、8月12日が理事会開催となる。

議案第3号 今後の常務理事会運営について

前述に合わせて常務理事会は原則第2木曜日、開催は13時からになった。この開催時間については議題内容によって開催時間を早めるとの意見が出たが、本日の結論は持ち越しとなった。7月15日、8月12日は開催になる。

#### 7. 報告その他

組織管理運営規程について

小野寺専務理事から概要について説明があった。

公益法人理事の役割、勉強会について

小野寺専務理事から概要、及び今後の計画について説明があった。理事だけでなく、正会員にも必要との提案があった。

ガバナンスコードについて

中期経営計画五ヶ年についても亀山副会長から今後の見直し、訂正について提案があった。半期ごとに行ったほうがよいとの意見があった。ガバナンス担

当理事からは、ガバナンス面の意見やチェックが必要であれば、必要に応じて関与することであった。各部から提案を頂いて作ったらどうかとの提案があった。勉強会の日程については、早めに設定すること。財政再建諮問委員会についても計画に含めるかどうか、検討したい。登山部、SC部、今後の予定について、各部で話してもらうように提案があった。

業務執行理事は4か月に一回職務執行報告を出しているが、各理事に対しても、会長が拝見するので準じたものを提出願いたい。役員選考委員会については、業務執行理事が決定した時点で規程通り、解散になる。解散宣言は必要ない。

各役員から就任にあたっての挨拶があり、自己紹介、今後の抱負などを披露した。

#### 8. 閉会

令和3年6月20日

記録 小野寺 齊

以上